

代々木病院の理念

ヒューマニズムにもとづく医療・介護の実践

くらしと健康

発行 東京勤労者医療会 代々木病院 1部60円
〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-7
TEL 03(3404)7661
E-mail address yo_sosiki@tokyo-kinikai.com
友の会会員は会費に購読料がふくまれています。

住みなれた地域で暮らし続けられることをめざして

歯科医療の取り組み

「地元や地域で、自分の生活習慣を大切にしたい。暮らし続けたい」。そんな思いの現に向けて、民医連は様々な人たちと協力して取り組んできました。今回は歯科の取り組みを、代々木病院の歯科医師・上田英範さんに説明してもらいます。

地域包括ケアで自分らしく暮らす

厚生労働省は、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムの構築を進めています。

代々木歯科での取り組み

代々木歯科には、口腔衛生状態を良くすることで、生活の改善につなげ



患者さんのお宅で治療する上田医師



上田英範医師

口腔ケアで肺炎予防 特別養護老人ホームな

る取り組みをしている在宅の患者さんがいます。渋谷区笹塚在住で、胃ろうの70代男性です。診察当初は歯の痛みを伴う歯周炎でした。しかし代々木歯科が口腔ケアを行うことで痛みがなくなり、訪問リハビリと協力して、飲み込みの訓練を行っていましたが、口から食べられるようになってきました。

健康増進活動と課題

「健康増進拠点病院（HPH）ヘルスプロモーターリング・ホスピタル&ヘルスサービス」は

どの施設での調査では、要介護高齢者に対して歯科医師、歯科衛生士が計画的に専門的口腔ケアを行うことで、肺炎を予防できることが明らかになりました。

歯科医療の任務と課題

これにより、計画的に行われる訪問歯科医療を受けて頂くことで口腔衛生状態の改善、発熱、肺炎のリスクの減少が期待されます。

患者さんの健康だけでなく、医療スタッフや地域住民に対しても健康増進活動を行うようにと世界保健機関（WHO）が推奨しているものです。

新入職員、医療と政治の結びつきを実感 2015年度青年国会行動研修 (東京民医連主催) 放射線科 駿河 敬 (診療放射線技師)



国会議員と懇談をしている参加者

5月20日の研修当日、代々木病院から新入職員と実行委員を含め30人が参加。東京民医連の仲間と星陵会館（永田町）で、赤嶺議員、谷川医師から情勢を学び気持ちを団結させ、国会へ向かいました。事前学習とフィールドワークで学んだ、患者様の意見や、現場の気持ちを議員に伝えるに行きました。医療と政治の結びつきを新入職員が感じる事が出来た研修となりました。

健康増進活動と課題

このため、地域ごとに適切な計画を立案し実施、評価し、データを集計していくことが、今日の歯科医療に求められています。

最近、アメリカで地域住民の虫歯予防には水道水のフッ素化、学校を基盤とした虫歯予防処置に効果があることが明らかになりました。



訪問歯科医療に向かう歯科医師と歯科衛生士 (霞ヶ丘団地にて)

千駄の萱

「お国のため」という名目で、死んでいった若者も多い。戦中・戦後を通じて米軍に占領され、田畑を力づくで奪われ、その上に基地を作られ、住む場所を奪われた。基地があるところに住んでいるのではなく、まるで基地の中に住んでいるかのような錯覚に襲われる。生活のあらゆるところに基地の影響を受ける。米兵に少女は暴行され、戦闘機が小学校に墜落する。それでも沖繩の人々は「日本のために」と言う。もういい加減にしてくれ。沖繩の人々の正直な気持ちだ。私も「アリ」でありたい。何度でも立ち向かう、沖繩の人々に賛同・連帯したい。(け)

千駄の萱

辺野古基地移設に反対する沖繩の人々は、巨象に立ち向かう「アリ」のようである。何度も踏み付けられ、足蹴にされ、それでもなお、挑み続ける。辺野古支援で目の当たりにした▼彼らはそもそも望んで日本人になつた訳ではなかった。明治期には無理矢理日本人にさせられ、先祖代々受け継いできた自分たちの言葉を奪われ、天皇を崇め奉れと強制された。それでも沖繩の人々は必死で日本人になろうと努力してきた▼戦時中は「お国のため」という名目で、死んでいった若者も多い。戦中・戦後を通じて米軍に占領され、田畑を力づくで奪われ、その上に基地を作られ、住む場所を奪われた。基地があるところに住んでいるのではなく、まるで基地の中に住んでいるかのような錯覚に襲われる。生活のあらゆるところに基地の影響を受ける。米兵に少女は暴行され、戦闘機が小学校に墜落する。それでも沖繩の人々は「日本のために」と言う。もういい加減にしてくれ。沖繩の人々の正直な気持ちだ。私も「アリ」でありたい。何度でも立ち向かう、沖繩の人々に賛同・連帯したい。(け)